



いまい
今

vol.140

発行 今井町並み保存会
発行日 平成24年2月1日
電話 0744-22-1128
<http://www.3kcn.ne.jp/~imaicho/>
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

町歩き勉強会開催

1月9日(祝)今年第1回の町歩き勉強会を開催しました。

今回、あまり今まで歩いてこなかった今井の北側を中心にまわりました。

今井町の北側は今井町の成立過程の中で、比較的新しい町割りを形成しているのですが、江戸の繁栄を示す物語がそこ、かすこに残っていました。

たとえば江戸時代の主な産物である木綿についても、木綿を使った大和絨を商う家や木綿を育てるのに必要な油粕を商う家があったり、今井の濠に生えていた竹を使った工芸品を商う家があったりなど、時代時代を生き残ってきた今井の底力を見せられました。

また近代の歴史として南都銀行駄傍支店の由来や、現在も続く井天講の話も聞くことができました。

今回参加された井上芳光氏に感想をいただきましたので掲載します。

今井町並み案内勉強会に参加して

今年初めての勉強会、先ず町づくりセンターに7名が参集し、今回の講師である若林会長より勉強会の趣旨の説明を受け勉強に入りました。

今までは得てして町の南側を主とした勉強会になりがちであったが、今回はこれまで案内することが少なかった北側を主とした勉強会であった。

木綿屋、壺八、新堂屋、南都銀行駄傍支店の由来、順明寺さんの菊の紋章の瓦について等々……今までの町並み案内であまり触れることのなかった色々な興味深く、また、私にとっては初めてと思われるような内容の話を多く聞くことができた。

今後の町並み案内をするにあたっては、今まではひと味違うところからでも、どの区域からでも案内できるように知識を増やし、来町していただくかたがたに、より広範囲に、また密度の濃い楽しい案内ができるようにと気持ちを引き締めて勉強会を終了した。

年末年始今井町一巡り

年末から正月明けまでの期間、今井町内では毎年恒例のものから新しく取り組みがはじめられたものまで、多くの催しを見るこ

ことができました。今回、これらの行事をまとめて掲載したいと思います。

まずは12月28日から30日にかけて行われた年末の夜回りからです。長年、防災会と消防団の皆さんが夜遅くに町内を巡回してくださっていますが、一昨年から一般の方も参加してくださるようになりました。

取材に訪れた29日には榎原市消防団第九分団の21名を含む60名以上の人数が集まり、5班に分かれて各地区を歩きまわりました。ホイイスカウトの子ども達も両親とともに火の用心を呼びかけていました。



この日は森下榎原市長および榎原市消防団団長からねぎらいと激励の言葉をいただき、参加者一同、防火に対する意識がよりいっそう高めることができました。

大晦日の深夜からは各社寺で年越しの行事が開催されました。

順明寺では年末のお勤めと除夜の鐘撞きが行われました。23時30分を過ぎた頃から多田住職による読経が本堂内で始まると、寺内に

は次第に人が集まりはじまりました。お勤めを終えた住職による、最初の鐘撞きに続いて多数の参拝者が新年の到来を告げる鐘を次々と鳴らしていきました。

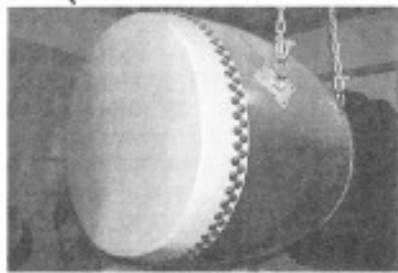
同じ頃、稱念寺では太鼓楼の見学が行われていました。これは昨

年まで行われていた除夜の鐘撞きが工事によりできなくなったため、昨年より新たに起こられるようになった催しです。普段は下から眺めることしかできない太鼓楼にのぼって、そのなかを見学することができる貴重な機会といえます。

というわけで、早速のぼらせていただきました。

階段をあがって太鼓に近づくと、思っていたよりも大きくて驚きます。これは是非とも町の皆さんにも見ていただきたいと思えました。太鼓楼の見学は今年の年末にも行われる予定だそうなので、除夜の鐘撞きや初詣と一緒に見学されてはどうでしょうか？

最後に新年を迎えるの最初の行事として、春日神社へと初詣に赴きました。



到着したときには午前0時を既に過ぎていたためか、多くの人々で賑わっていました。私もその後ろに並んでお賽銭を投げ入れ、一年の無事を祈りつつ掃路につきました。

続・今井町団体紹介

今井わかば会会長

奥田智恵子氏に聞く

今井わかば会の発足は平成10年、今井まちづくりセンターが竣工した時に花展開催の依頼を受けて、町内の茶花道の先生方が集まり花展を開催したことに始まります。

それ以来、5月の町並み散歩で星茶席を設けることになり、最初はこの活動だけでしたが、今井宗久を軸にした保存会の行事が多くなるのと同時に保存会への協力も多くなって参りました。

まず年の始めの行事として、初釜の催しがあります。これは今年で3回目になります。



1月末日あたりに開催いたします。次に大きな行事として、5月の町並み散歩の呈茶と重要文化財各家にお花を活けることです。これは最初より現在まで、毎年順調に続いております。

それから夏の行事の灯火会の呈茶です。これは、今井地区公民館で催しております。

その他、秋の奈良まほろばソムリエの検定等、保存会主催の各種行事にご協力して音村家などで呈茶席を設けたりしております。

このように、年々、行事も多くなって参りましたが、吉井先生を中心に10名の会員が和やかに心を合わせて楽しく、益々今井わかば会発展のために活動いたしております。

最後に保存会の皆様のお力添えを頂き、深く感謝いたしております。有難うございます。

いまい往来

2月4日(土)・5日(日)

全国町並み保存連盟近畿ブロック研修会

於 五條新町

2月26日(日)

今井小学校卒業生茶粥体験(9時から)

於 旧米谷家(見学自由)

3月4日(日)

防災フェスティバル 於 今井小学校

編集後記

「蘇武橋のエノキ」の話を聞いてきました。

「今井町エノキの会」の皆さんの活動を拝聴できて、私も今井町のために保存会の活動により精進せねばと思いました。